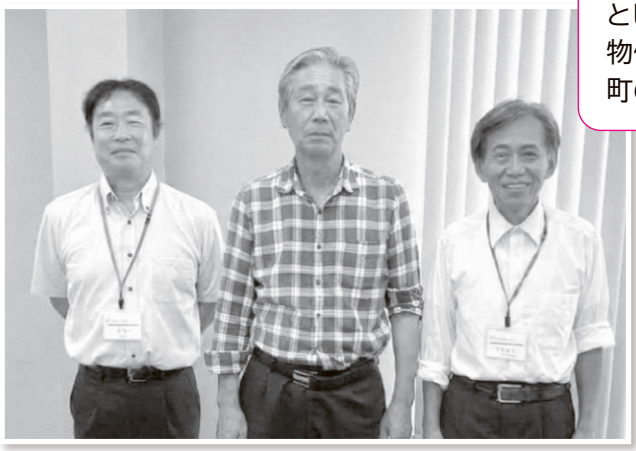
有効に使われましたか？
聞いてみました～



商工会の皆さん（写真左から）
戸田さん、根岸会長、伊藤事務局長↓



商工振興費：商工会は町の活性化に役立つ活動の一環として、納涼夏まつり開催時に花火を打ち上げています。物価高騰の折、打ち上げ費用が厳しいため、より一層の町の支援をお願いします。

「NPO法人里山環境プロジェクト・はとやま」
会員の仲間（中央が大坂 愃さん）↓



全町公園化推進費：石坂の森の自然環境保全のため、ナラ枯れ対策等の樹木の整備を行い、最近はネイチャープレイパークなどに積極的に取り組み中。予算が少なく、石坂の森の将来が不安です。（大坂）

鳩山の農業を支える方々（下の写真左から）
紫藤さん（泉井営農副組合長）
中澤さん（泉井営農組合長）
関口さん（農事組合法人泉井営農代表）



農業振興費：水稲栽培では、高齢化・労働力不足のため、省力化が必要不可欠。そこで、直接水田に種子を播く「湛水直播」と株間を広げる「疎植」の実証栽培を行い、結果として、収量の確保と田植え作業の省力化ができました。この成果を活かすため、本格的に導入するには播種の機械等が必要で、町の資金支援を期待しています。

令和７年度歳出
59億6015万円

■森議員：一般会計の実質収支額は約3億6千万円で良いことだ。しかし、民生費は地方創生臨時交付金を活用した結果だと言うが、前年度に比べ約850万円減となっており、高齢者福祉が気になる。

■野田議員：住民の皆さんと共に健康づくりをすすめ、子育て支援にも力を入れている。環境に関する施策も現在進行中だが、進んできている。

■清水議員：ふるさと納税は、まだ減少のまま。提供産品の拡充や企業版ふるさと納税制度に積極的に取り組み、納税額増加につながる努力を求めたい。

■関根議員：決算は特に問題ない。しかし、義務的支出と裁量的支出が不明確で判断が難しい。結構な不用額が残り、結果論だが、民生費などの他予算へ回せたのではないかと思った。

■石井計次議員：町の貯金「財政調整基金」において、令和元年度からは4倍近くの約8億円に増加。財政健全化への成果として評価できる。

令和7年度
決算

町の予算はどんなことに使われてた？
～町民の皆さんに



横谷ご夫妻

防犯対策経費：防犯センサーを町の補助を利用して購入しました。空き巣事件が多発したこともあり、地域の安全安心のためにもよかったです。

全町公園化推進費：生ごみキエーロの実証実験に参加。生ごみを可燃ごみに出さなくなりました。お花を植えるのにも、この土を使っています。お友達にも勧めています。



辻本 郁子さん

卯月 周さん　益子 夏偉さん



公園費：今宿第3公園に新しい遊具設置
ぼくたちが小さい時に、こんなきれいな遊具があったら、うれしかったな。この公園で、よく遊んだよ。

■小鷹議員：水道事業は、長い間、料金改定が進まず厳しい運営となったが、今後の財政健全化や施設更新などを期待する。

■松浪議員：実質収支約3億円の黒字。財政力指数0.494、経常収支比率90.5% と、改善したことは評価する。今後も健全な財政運営、財源の有効活用、町民サービスの充実、将来への投資を期待する。

■石井徹議員：公債費や高齢化対策など義務的経費が減少せず、将来課題に備える歳入確保策の構築が急務である。

令和７年度歳入
63億2965万円

■日坂議員：一般会計は前年度比較で、経常収支比率や将来負担比率の低下、町債残高の減少が見られ、財政健全化の推進が評価できる。水道事業は毎年の純損失が心配される。

■中山議員：財政運営は厳しいが、町債残高削減計画に基づいて、努力されたことは評価したい。